



「おなかいっぱい」

キリスト教センター長 藤倉哲哉

17 弟子たちは言った。「ここにはパン五つと魚二匹しかありません。」18 イエスは、「それをここに持って来なさい」と言い、19 群衆には草の上に座するようにお命じになった。そして、五つのパンと二匹の魚を取り、天を仰いで賛美の祈りを唱え、パンを裂いて弟子たちにお渡しになった。弟子たちはそのパンを群衆に与えた。20 すべての人が食べて満腹した。そして、残ったパンの屑を集めると、十二の籠いっぱいになった。(マタイによる福音書 14:17-20)

マタイ・マルコ・ルカ・ヨハネのいずれの福音書にも記されており、それぞれに詳しい記述は少しずつ異なりますが、有名な奇跡の物語です。しかし、もちろんこれだけでは5000人もの人々の空腹を満たすには足りません。食べ物だけでなくイエスの教えに心が満たされたのだとか、群衆が籠から取って食べるだけではなく、それぞれ持っていた食べ物をかごに入れてまわしたからだとも解釈されるようですが、みなさんはどう考えるでしょうか。

2030年までの達成を目指す“SDGs 持続可能な開発目標”の2番に「飢餓をゼロに」があります。国際連合の統計によると世界人口の10%以上の人々(8億人超)が今も飢餓状態にあり、パンデミックや気候変動、軍事侵攻・地域紛争などのため、飢餓は解消されるどころかさらに深刻になって、特に食糧不安・栄養不良にある子供たちが増加しています。

飢餓といえば気候変動や政情不安などが原因の途上国の食糧問題と考えることがあるかも知れませんが、必ずしもそうとは限りません。現在の日本にも共通して見られる問題といえて、例えばみなさんも知っている「子ども食堂」や「炊き出し」、「フードバンク」などの働きは近くで貧困や飢餓に直面する人々が少なくないことを示しています。

貧困の解消と食糧事情の改善は全ての課題の基本とえるでしょう。十分な食糧があれば健康を維持できる、高度な教育を受けることができる、知識や技術を習得すれば安定した職業を得られる、経済が発展したら貧困がなくなる、すると飢餓に苦しむ人がいなくなる…と、よい循環が生まれます。すぐには解決できなくても、私たちは身近な問題にも、また広く世界の課題にも目を向けなければなりません。

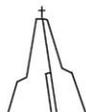
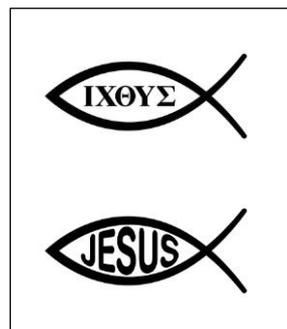
SDGsが示す17の目標は、それぞれが個別の課題ではなく相互に関連しており、私たちにはそれぞれの関係について想像を働かせて解決に向けた方策を考えることが求められています。



一口メモ キリスト教のシンボル「魚」

キリスト教のシンボルと言えば十字架を思い浮かべる人が多いと思いますが、この奇蹟の物語にもあった「魚」もキリスト教を表すシンボルのひとつです。

ギリシャ語で「イエス・キリスト・神の子・救い主」を表すと“ΙΗΣΟΥΣ ΧΡΙΣΤΟΣ ΘΕΟΥ ΥΙΟΣ ΣΩΤΗΡ”となり、その頭文字をとるとギリシャ語で「魚」を意味することに由来しています。もしかして、町でこんなステッカーをつけた車を見かけることはありませんか。





ウクライナのための祈り

正義と平和の神よ、
わたしたちは今日、ウクライナの人々のために祈ります。
またわたしたちは平和のために、そして武器が置かれますよう祈ります。
明日を恐れるすべての人々に、
あなたの慰めの霊が寄り添ってくださいますように。
平和や戦争を支配する力を持つ人々が、知恵と見識と思いやりによって、
み旨に適う決断へと導かれますように。
そして何よりも、危険にさらされ、恐怖の中にいるあなたの大切な
子どもたちを、あなたが抱き守ってくださいますように。
平和の君、主イエス・キリストによってお願いいたします。
アーメン。

ジャスティン・ウェルビー大主教
スティーブン・コットレル大主教



A Prayer for Ukraine

God of peace and justice,
we pray for the people of Ukraine today.
We pray for peace and the laying down of weapons.
We pray for all those who fear for tomorrow,
that your Spirit of comfort would draw near to them.
We pray for those with power over war or peace,
for wisdom, discernment and compassion to guide their decisions.
Above all, we pray for all your precious children, at risk and in fear,
that you would hold and protect them.
We pray in the name of Jesus, the Prince of Peace.
Amen.

Archbishop Justin Welby
Archbishop Stephen Cottrell

